

■欧州：欧州委員会、海洋エネルギー開発のアクションプランを発表

欧州委員会は2014年1月20日、欧州地域における海洋エネルギーの開発を促進するためのアクションプランを発表した。同委員会は、海洋エネルギー開発が雇用の拡大や経済成長、エネルギーセキュリティや再エネの拡大に寄与することに期待を寄せている。同プランでは、2020年までの政策支援のスケジュールとして、第1フェーズ（2014～2016年）と第2フェーズ（2017～2020年）に分け、第1フェーズでは利害関係者の連携を強化する「海洋エネルギーフォーラム」の設立と「戦略的ロードマップ」の策定、第2フェーズでは「海洋エネルギーフォーラム」の成果を踏まえ、海洋エネルギーが欧州産業イニシアティブ（EIIIs：現在、太陽光や風力、バイオマスなど6分野が対象）に加えられること、などを挙げている。なお、欧州委員会の指す海洋エネルギーには、洋上風力の他、潮力、波力、海洋温度差など利用可能なすべての技術が含まれる。